

チケット料金

- 11/2 オープニング・コンサート：一般：¥5,000/U25：¥3,000
- 11/3 エスプリ・ドゥ・パリ：一般：¥5,000/U25：¥3,000
- 11/4 ファイナル・コンサート：一般：¥5,000/U25：¥3,000
- 11/4 ファミリー・コンサート：おとな ¥2,000/子ども ¥1,000(4歳～中学生)

チケットのお求め

8.31(土) 10:00前売開始

窓口：スタートズおおたかの森ホール 1階インフォメーション(10:00 - 21:00)
 WEB：スタートズおおたかの森ホール <https://starts-otakanomorihall.com/>
 プレイガイド：カンフェティチケットセンター TEL 050-3092-0051 (平日10:00 - 17:00) <https://www.confetti-web.com/>

[WEB購入]



[プレイガイド購入]



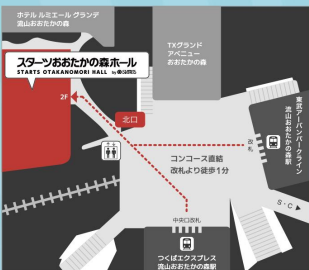
お問い合わせ

スタートズおおたかの森ホール TEL 04-7186-7638

- ※車いす席は窓口での取り扱いはのみ。詳細はお問い合わせください。
- ※未就学児のご入場はご遠慮ください(ファミリー・コンサートを除く)。
- ※やむを得ない事情により出演者・曲目・曲順は変更になる場合があります。※お求めいただいたチケットの変更・キャンセルはできません。

特別協賛：スタートズグループ

- スタートズグループ
- スタートズアムニティー株式会社、スタートズCAM株式会社、ホテルミエール グランデ 流山おおたかの森
- 協賛：京和ガス株式会社、サンコーテクノ株式会社、大成建設株式会社
- おおたかの森 S・C / 東神開発株式会社、株式会社熊谷組、株式会社三英、公益財団法人 GLP 財団、株式会社総合舞台オペレーションズ
- サポーター：株式会社 Be DREAMERS、マイクロスシステム株式会社
- 協力：ヤマハ株式会社
- 運営協力：コンサートイマジン
- 主催：スタートズおおたかの森ホール (指定管理者：スタートズ・シアターワークショップ共同事業体)



■会場 スタートズおおたかの森ホール STARTS OTAKANOMORI HALL by @STARTS

〒270-0119 千葉県流山市おおたかの森北 1-2-1
 TEL：04-7186-7638 <https://starts-otakanomorihall.com/>
 開館時間：8:30 ~ 22:00 (臨時休館日あり)



■ACCESS

- 電車でお越しの方
つくばエクスプレス・東武アーバンパークライン
流山おおたかの森駅北口直結 徒歩 1分
- バスでお越しの方
〈流山おおたかの森駅西口 徒歩 2分〉 京成バス、東武バスセントラル、流山グリーンバス
〈流山おおたかの森駅東口 徒歩 3分〉 京成バス、東武バスセントラル、流山グリーンバス
- 車でお越しの方
国道 6 号線 旧日光街道入口→「流山おおたかの森」方面
国道 16 号線 若菜交差点→「流山おおたかの森」方面

※駐車場は 13 台 (1 時間無料、1 時間を超える場合 30 分 300 円・上限なし)、身障者用 2 台。
 台数が大変少ないため、できる限り公共交通機関をご利用ください。

特別協賛



スタートズアムニティー株式会社 スタートズCAM株式会社 ホテルミエール グランデ 流山おおたかの森

協賛



京和ガス株式会社



サンコーテクノ株式会社



大成建設

For a Lively World

おおたかの森 S・C / 東神開発株式会社 株式会社熊谷組
 株式会社三英 公益財団法人 GLP 財団
 株式会社総合舞台オペレーションズ

協力：ヤマハ株式会社
 運営協力：コンサートイマジン

室内楽 極みの発信す森のまらから

NAGAREYAMA 国際室内楽 音楽祭2024

スタートズおおたかの森ホール STARTS OTAKANOMORI HALL by @STARTS

2024.11.2(土) - 11.4(月・休)

- バスカル・ドゥヴァイヨン
- 村田理夏子
- フリック・クラファン
- 東亮汰
- キム・サンジン
- 趙静
- 高木綾子
- チャールズ・ナイディック
- 加羽沢美濃
- 山口由美



京和ガス株式会社



サンコーテクノ株式会社



大成建設

For a Lively World

フェスティバルとは心の中のお祭り……日頃の心配ごとを忘れ、家族や友人、音楽家たちと音楽の美しさを共有する、そんなひとときです。3日にわたるメイン公演はモーツァルトの静謐な清澄さから、ミヨーがブラジルから持ち帰った熱烈なサンバ(!)まで、その世界は多彩で幅広く、誰もが何かしら楽しめること間違いありません! ファミリー・コンサートでは、語り手さんがブランクの音楽に合わせて語ってくれる「子象パパール」の素敵な物語の世界に、お子さんからおじいちゃん、おばあちゃんまで、みんなが引き込まれることでしょう。まだまだたくさんの発見がある3日間の祭典に、みなさんをお招きいたします。流山の一大イベントとなるこの音楽祭。是非お聞き逃しなく!

音楽監督：パスカル・ドゥヴァイオン / 村田理夏子

【音楽監督】



パスカル・ドゥヴァイオン
Pascal Devoyon
[ピアノ]

国際的にその名を知られるピアニスト。ソロ、室内楽共にレパートリーは極めて幅広く、協奏曲のレパートリーは50曲を超える。NHK交響楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団他、世界を代表するオーケストラと共演。室内楽の録音は40を超え、ムステイスラフ・ロストロポーヴィチなど著名な演奏家と共演。2006年、夫人である村田理夏子とピアノ・デュオを結成。執筆活動や講座も盛んに行い、これまで5冊の書籍を出版。パリ国立高等音楽院教授を経て、ベルリン芸術大学教授、英国王立音楽院客員教授、桐朋学園大学特任教授、ジュネーブ音楽院教授等を歴任。リーズ国際・ジュネーブ国際はじめ主要国際コンクールの審査委員を務める。フランス政府よりフランス芸術文化勲章「シュヴァリエ」を、ロイヤルアカデミーより名誉会員称号をそれぞれ受章。



村田理夏子
Rikako Murata
[ピアノ]

東京藝術大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学。満場一致の最高首席にて卒業。ホルト国際コンクールをはじめ数々の国際コンクール賞、ベルリン・フィルハーモニーホールにおける協奏曲公演にソリストとして毎年招聘され、協奏曲のレパートリーは30曲近くに及ぶ。パスカル・ドゥヴァイオンとのピアノ・デュオにも力を入れ、リリースしたCDは絶賛を博している。室内楽経験も豊富で世界各地の国際音楽祭で演奏を重ね、共演者には多数の著名演奏家が名を連ねる。2023年には、初ソロCD「Voyage de l'esprit/エスピリ」の旗をリリース、レコード芸術誌選盤に選出された。その他、音楽雑誌への記事の寄稿、マスタークラスなど、音楽教育活動にも幅広く積極的に力を入れている。

【出演】



フィリップ・グラフファン
Philippe Graffin
[ヴァイオリン]

フランス作品の演奏で極めて高い評価を受けている。バルカウスカス、シCHEDRINなど現存する作曲家の作品がグラフファンに捧げられ、世界初演作品を数多く録音している。これまでにユード・メニユイン、ムステイスラフ・ロストロポーヴィチ、マルターアルグレッツチと共演、フィルハーモニア管弦楽団、BBC交響楽団などのオーケストラでソリストを務めた。1990年にはフランスで室内楽音楽祭「コンソナンス」を立ち上げ、2017年よりベルギーのクノック・イザイ国際音楽祭でも芸術監督を務める。1730年ヴェネツィア製のドメコ・ブザンのヴァイオリンを使用。現在パリ国立高等音楽院教授およびブリュッセル王立音楽院教授。



チャールズ・ナイディック
Charles Neidich
[クラリネット]

これまでにセントルイス交響楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ライプツィヒMDR交響楽団等と共演。室内楽では、ジュリアード、グアルネリ、カルミナ等の弦楽四重奏団と共演。マールボロ音楽祭、BBCプロムスをはじめ、欧米各国の音楽祭に招待されている。1982年ARDユンヘン国際コンクール最高位(1位なし2位)。ピリオド楽器の演奏者としても知られ、オリジナル版の復元・演奏に重要な役割を果たしてきた。現存の熱心な演奏者でもあり、数多くの作品を初演している。CDは多数のレーベルからリリース。近年は指揮者としても意欲的に活動している。ジュリアード音楽院をはじめ複数の学校で教鞭を執る。

11.2 [土] 14:00 「オープニング・コンサート」

W. A. モーツァルト:フルート四重奏曲第1番 ニ長調 K. 285

[高木綾子、フィリップ・グラフファン、キム・サンジン、趙 静]

R. シューマン:「おとぎ話」Op. 132

[チャールズ・ナイディック、キム・サンジン、パスカル・ドゥヴァイオン]

A. ドヴォジャーク: ピアノ三重奏曲 第4番 ホ短調 Op. 90, B. 166「ドゥムキー」

[フィリップ・グラフファン、趙 静、村田理夏子]

11.3 [日・祝] 14:00 「エスプリ・ドゥ・パリ」

C. ドビュッシー:ピアノ三重奏曲ト長調

[高木綾子、趙 静、村田理夏子]

D. ミヨー:組曲 Op. 157b

[チャールズ・ナイディック、フィリップ・グラフファン、村田理夏子]

D. ミヨー:「スカラムーシュ」Op. 165b

[パスカル・ドゥヴァイオン、村田理夏子]

G. フォーレ:ピアノ四重奏曲 第1番 ハ短調 Op. 15

[フィリップ・グラフファン、キム・サンジン、趙 静、パスカル・ドゥヴァイオン]



キム・サンジン
Sang Jin Kim
[ヴァイオリン]

数々の国際コンクールで優勝を果たし、アメリカ、ヨーロッパ、アジアで年間70以上もの公演を行なっている。現在、延世大学教授。また、ソウル室内管弦楽団の音楽監督および指揮者を務める。最近では、サル・カヴァー、アルテ・オパー、カーネギーホール、リンカーンセンターなどのホールで演奏。マルボロ、アスベル、アラハの春などの音楽祭にも参加している。インターナショナル・セッション・ソリスト、クモ・アジア管弦楽四重奏団、M. I. K. アンサンブルで演奏、主要な韓国オーケストラにもソリストとして頻りに招かれている。2001年に大統領賞および最高市民賞を受賞し、文化大使にも任命された。



東 亮汰
Ryota Higashi
[ヴァイオリン]

第88回日本音楽コンクール第1位。ソリストとしてNHK交響楽団などと共演。Japan National Orchestraコメンバール、コンサートマスターとして国内主要オーケストラへの客演も重ねている。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK Eテレ「クラシックTV」などメディア出演も多数。NHK Eテレのアニメ「青のオーケストラ」で主人公の演奏を担当。メジャーデビューアルバム「Piacere-ヴァイオリン小品集」をリリース。第1回CDショップ大賞2024クラシック賞を受賞。ユニバーサルミュージックと専属契約を結んでいる。使用楽器は、株式会社文京楽器を通じて匿名のオーナーより貸与されている1831年製 G.F.フレッチング。

※ファイナル・コンサートのみ

11.4 [月・休] 11:00 「ファミリー・コンサート」

M. ラヴェール:「マ・メール・ロワ」

[パスカル・ドゥヴァイオン、村田理夏子、山口由美]

D. ミヨー:「屋根の上の牡牛」Op. 58

[フィリップ・グラフファン、村田理夏子]

F. ブランク:「子象パパールのおはなし」FP. 129

[パスカル・ドゥヴァイオン、村田理夏子、山口由美]



趙 静
Jing Zhao
[チェロ]

これまでにチョン・ミュンパ、エアファン・パル、ロリン・マゼール、リッカード・ムーティ、小澤征爾らの指揮者と共演、バイエルン放送交響楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、NDRエルブフィルハーモニー管弦楽団などでソリストを務めている。室内楽では、マルターアルグレッツチ、ドレヴァー・ビノック、アントワン・タメステイ、マキシム・ヴェネゴロフらと共演。ルガーノ音楽祭、別府アルグレッツ音楽祭、ラ・フォル・ジュルネなどの音楽祭にもたびたび参加している。2005年ARDユンヘン国際コンクール第1位。2009年エリクソン・モビレ音楽賞受賞。使用楽器は私設財団より貸与されているモンタニャー(1738年)。



高木綾子
Ayako Takagi
[フルート]

東京藝術大学、同大学院修了。第17回日本管打楽器コンクール第1位及び特別賞、第70回日本音楽コンクール第1位、第12回新日職音楽賞フレッシュアーティスト賞、ジャン・ピエール・ランバル国際フルートコンクール第3位、神戸国際フルートコンクール第3位など、多数の受賞歴をもつ。国内主要オーケストラはもとより、新イタリヤ合奏団、シトットガル室内管弦楽団、パリ室内管弦楽団、フランク・リスト室内管弦楽団などと共演。CD録音も活発に行っており、いずれも好評を博している。東京藝術大学准教授および洗足学園音楽大学客員教授、日本大学芸術学部、武蔵野音楽大学、桐朋学園大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。

※ファミリー・コンサートのみ

11.4 [月・休] 16:00 「ファイナル・コンサート」

N. ロータ:フルート、ヴァイオリンとピアノのための三重奏曲

[高木綾子、東 亮汰、パスカル・ドゥヴァイオン]

S. ラフマニノフ:2台のピアノのための組曲 第2番 Op. 17

[パスカル・ドゥヴァイオン、村田理夏子]

J. ブラームス:クラリネット五重奏曲 ロ短調 Op. 115

[チャールズ・ナイディック、フィリップ・グラフファン、東 亮汰、キム・サンジン、趙 静]



加羽沢美濃
Mino Kabasawa
[ナゲーター]

東京藝術大学大学院在学中、1997年に日本コロムビアからCDデビュー。2022年にデビュー25周年を迎えた。トッププレイヤーからの委嘱依頼に応えてオーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽などの作品を発表している。テレビやラジオ番組に数多く出演。「題名のない音楽会」「名曲リサイタル」「かららクラシック」には司会を務めた。近年では、作曲家の視点からクラシックをわかりやすく解説するレクチャーコンサートや、ジャンルの垣根を越えたコラボレーションコンサートなどを全国各地で主宰。2023年には台湾での新曲発表を行うなど国内外に作品を届けている。

※ファミリー・コンサートを除く



山口由美
Yumi Yamaguchi
[ナレーション]

陶芸作家、茨城県常市在住。愛犬をモデルに陶の犬を製作。1998年より犬のまるちゃん展で初開催。各地でイベント出店や企画展など、今年で26周年を迎えた。陶芸の傍ら、ボサボサの歌い手、イベント司会などのステージ経験を積むうちに、地元の話に触れ民話語りを始め。狐や天狗、河童や山姥など、登場人物の声色を使い分け、拍子木やでんでん太鼓や鈴などを鳴らし、時には歌や踊りを入れた一人芝居のよう語りは、子供から大人まで楽しんでいただけるよう、毎回工夫を凝らしている。最近では音楽劇のナレーターにも挑戦中。

※開場時間は各開演時間の30分前